

**国内発生前 ～'09 5/15**

**H5型高病原性の新型インフルを想定**

'08. 11月全市訓練によりシミュレーション

(届出・搬送・調査～市長本部員会議)

'09. 3月 発熱外来設置医療機関とその他医療機関の役割を明確化するため連絡会を開催。

'09. 4/28～H1N1豚インフル＝新型インフルとして国のガイドラインと市の実施計画に沿って、以下それぞれの役割を担う。

- ・市民病院と大学病院 : 発熱外来と入院
- ・協力病院 : 発熱外来設置
- ・協力病院以外 : 後方支援  
(救急・術後ケア・リハビリ等)
- ・診療所(医師会) :  
症例定義によるトリアージ  
発熱相談センターへ連絡

**国内発生後(H1N1pdm)'09 5/16～(図1)**

発熱相談センター・発熱外来の機能が2～3日でオーバーフロー(図2, 3)

診療所を含め全医療機関で診療する方針へ(5/20～)。協力病院の発熱外来を解消(一部、6/19まで 図4)

**新型インフルエンザ対策に関する会議**

( '10. 3月までの実施回数～現在継続中)

- ・病院連絡協議会 14回開催
- ・市医師会対策会議 2回/月開催
- ・二次救急・民間病院緊急会議 2回開催

**医療機関向けWeb開設**

(HP:ILI情報連携センター)

小児、妊産婦、透析等を含め空床情報の共有や有用な情報伝達(国からの通知や連絡)等

**\*H1N1pdm対策は、発熱相談センター(電話トリアージ)と発熱外来が「適さない」と早急に判断し、発生段階の転換と対応方針を変える必要があった。**

図1 インフルエンザA/H1N1 の患者発生(神戸市)  
国内発生確認から1か月間

確定患者数124人  
('09 5/15~6/14)

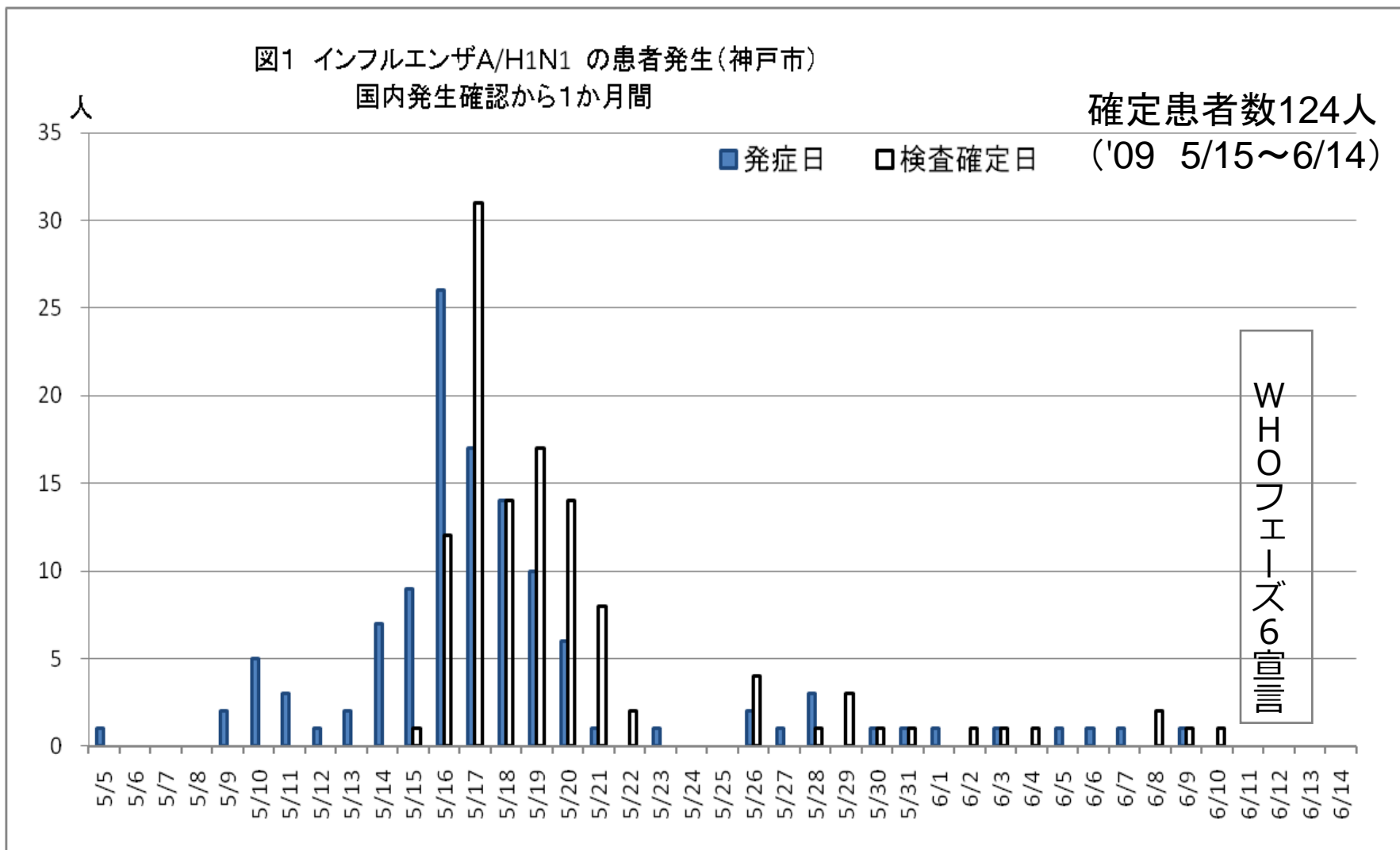
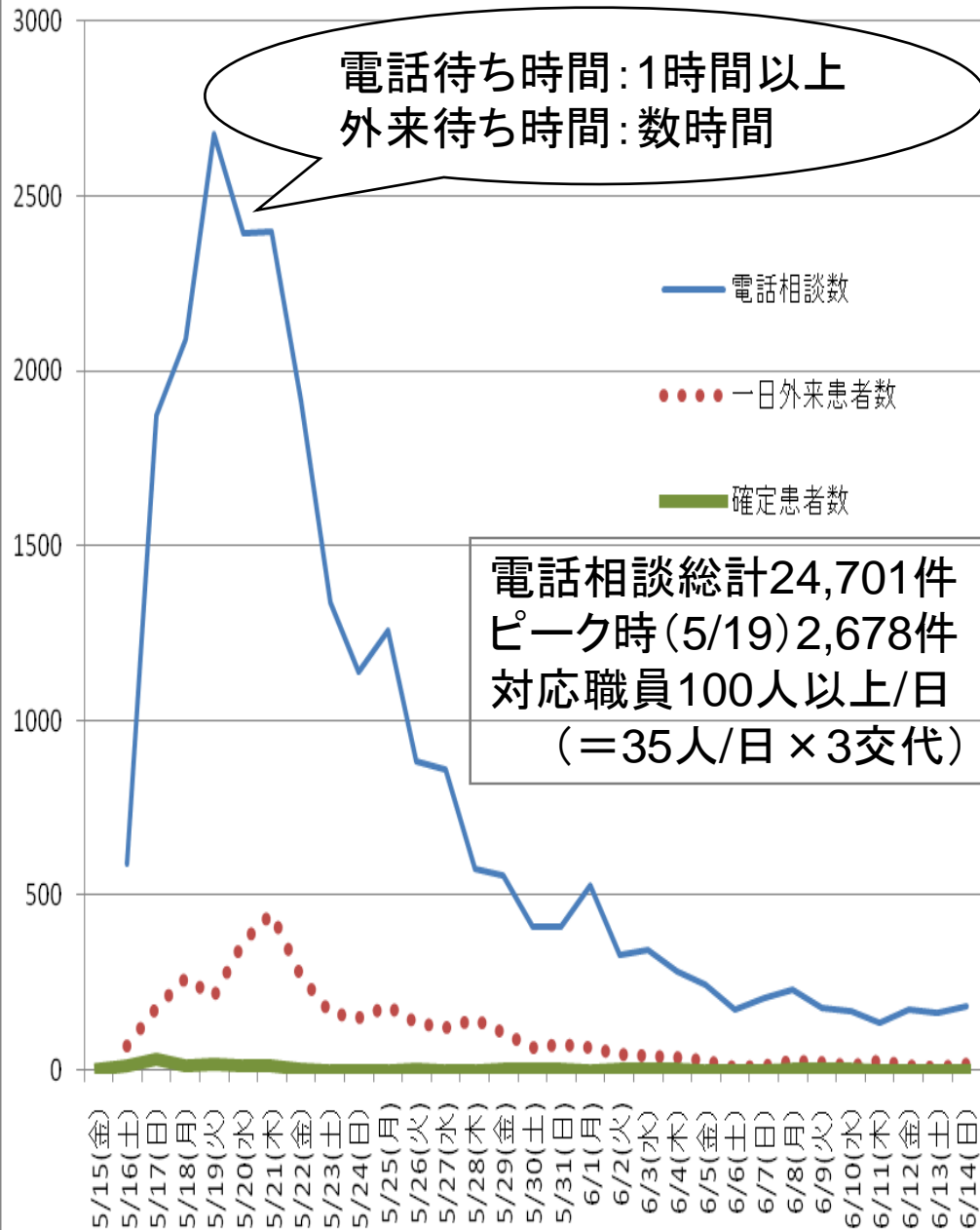


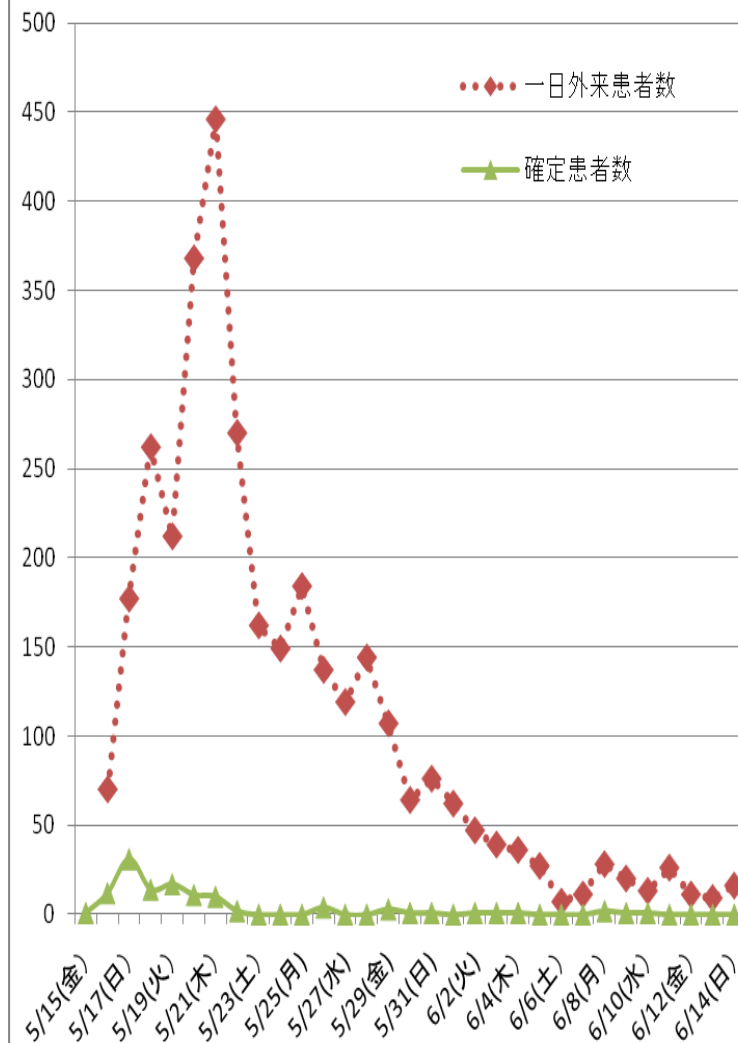
図1 神戸市における新型インフルエンザ(A/H1N1)患者の発症日とPCR検査確定日

図2-1 発熱相談センター・発熱外来・確定患者数(神戸市)



5月15日～6月14日の発熱相談・  
発熱外来受診者数・確定患者数

図2-2 発熱外来・確定患者数の拡大図(神戸市)



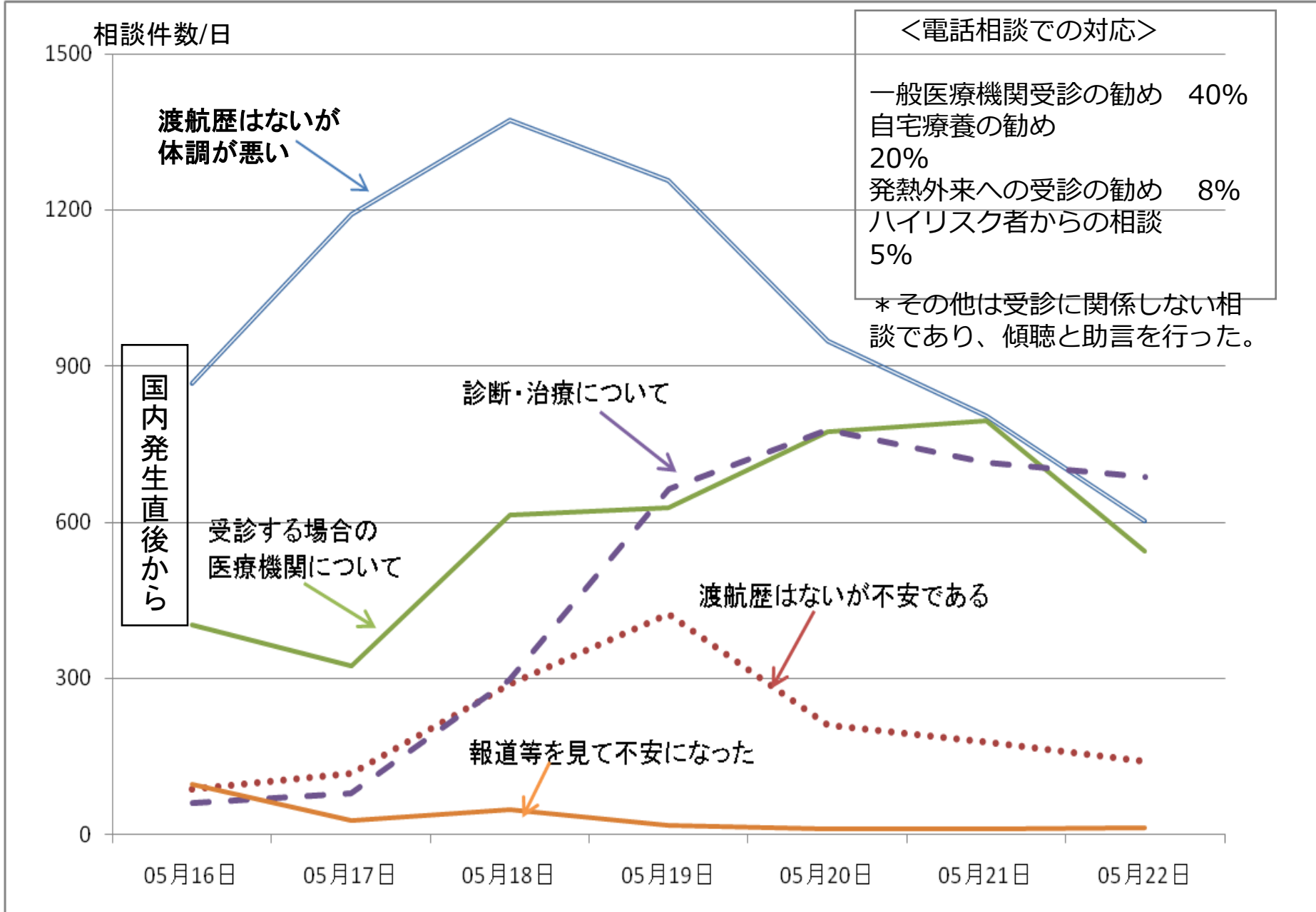
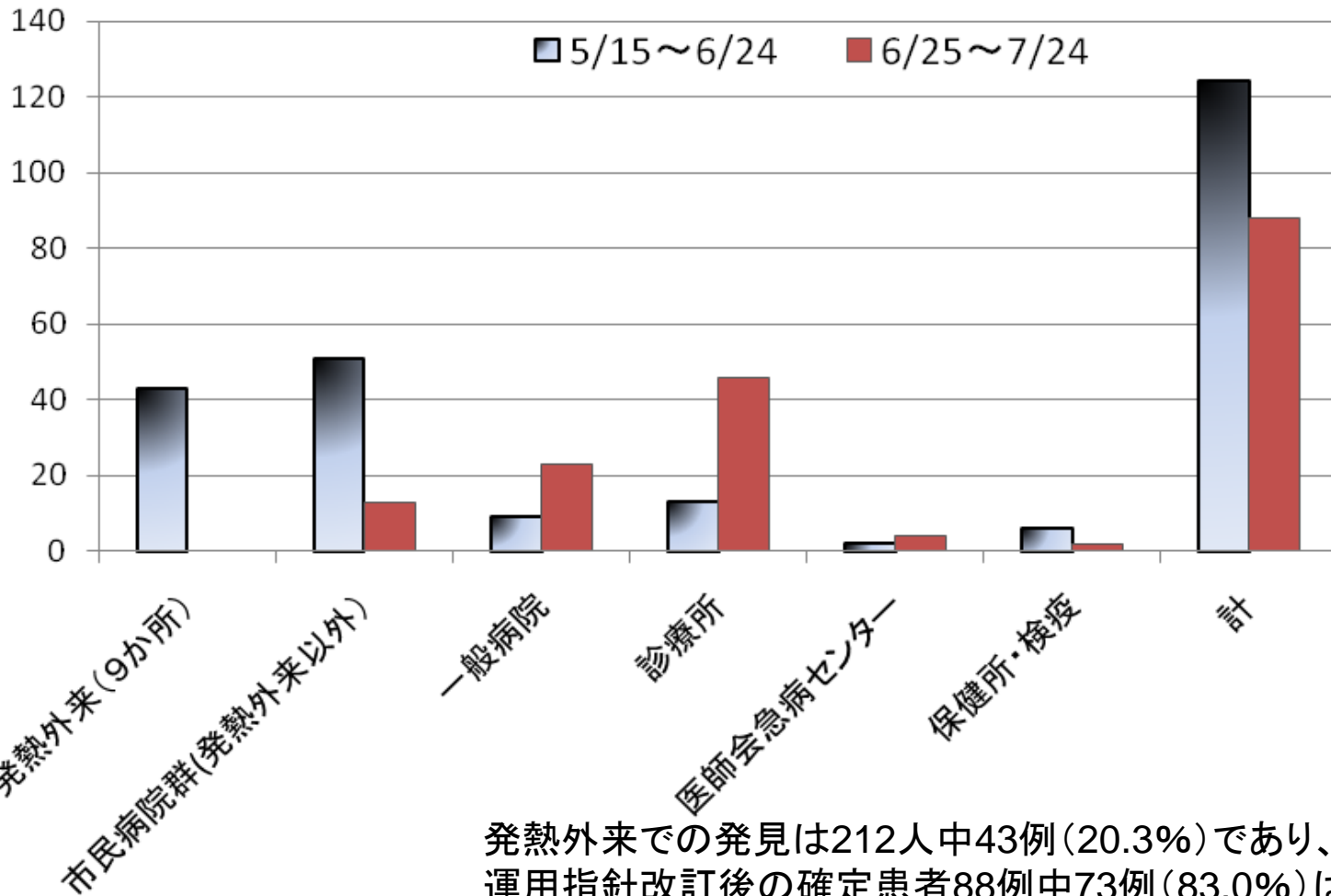


図3 発熱相談センターにおける主な相談内容（神戸市）

確定者数(人)



発熱外来での発見は212人中43例(20.3%)であり、運用指針改訂後の確定患者88例中73例(83.0%)は、一般医療機関で発見されていた。

図4 神戸市における確定患者212人の受診先(診断医療機関)

厚生労働省結核感染症課「医療の確保、検疫、学校・保育施設等の臨時休業の要請等に関する運用指針」の改定について、6月25日事務連絡前後で比較した。